

【2019 秋季募集】 <SFC・イカイ>アジア地域海外活動研究助成制度 応募要領

「<SFC・イカイ>アジア地域海外活動研究助成制度」とは、株式会社イカイのご厚意により、アジア地域において研究調査活動に取り組む学部生のための研究助成制度です。この制度は、選考に合格し、研究調査活動後、対象科目を履修した学生に助成するものです。

対象者： 中国を含むアジア地域での研究調査活動、研究交流等を予定している**学部生**（原則として次学期も在籍する者）。ただし、政策・メディア研究科に進学する者は、定員によっては許可する場合もある。授業期間中、**SFC** または **TTCK** で研究を行っている者（留学中の申請は不可）。

*2019 年度秋季募集より、これまで定めていた「次学期に指定の科目を履修すること」という申請条件は削除されました。ただし、このことは次学期の履修を妨げるものではありません。次学期に「フィールド研究 1・2」の履修を予定している場合は、『「フィールド研究 1・2」の履修予定者へ』の項目を確認してください。

対象地域： 中国及びアジア地域（※）

中国貴州省での現地調査を行う研究については、調査に株式会社イカイ様の協力が得られる場合があります。

※対象国は以下の地域とする。

（インド、インドネシア、カンボジア、シンガポール、スリランカ、タイ、韓国、中国、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、東ティモール、フィリピン、ブータン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、モルディブ、モンゴル、ラオス、台湾、香港、マカオ）

活動対象期間：2020 年 1 月 30 日（木）～3 月 31 日（火） <春季休校期間>

助成額：上限 15 万円（1 人／1 グループ当たり上限額） 最大 5（名／グループ）まで。

内訳： { 往復渡航費
滞在費 2,000 円×滞在日数（最大 25 日）

- ・ 往復渡航費については、申請時に領収書、内訳のわかるもの（サーチャージ、空港使用税等）の添付が必要です。
- ・ 申請額全ての支給が保障されているわけではありません。予めご了承ください。また、年度・募集時期によって上限金額が変動する場合があります。

応募方法： **2019 年 12 月 16 日（月）～12 月 20 日（金）の各日 9:15～16:50**の間、「<SFC・イカイ>アジア地域海外活動研究 計画書」を A 館 1 階 CDP オフィス窓口に提出してください。

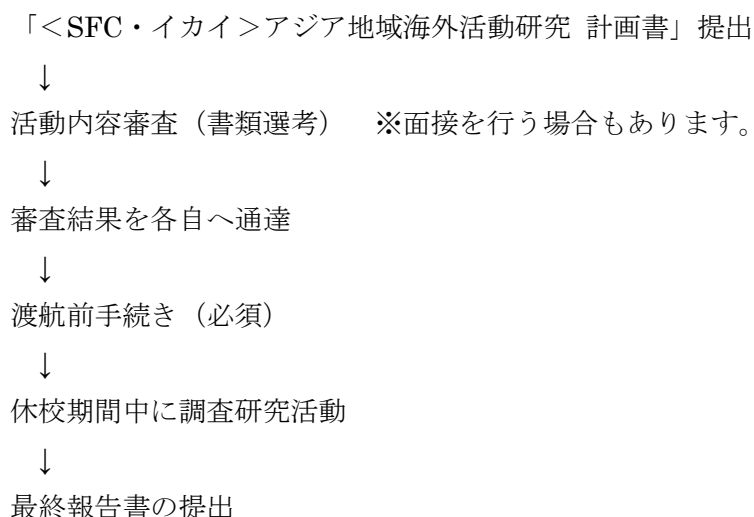
選考方法：書類選考を行います。（書類選考通過者に対して必要に応じて面接を実施する場合があります。）

その他： 計画書を作成する際には指導教員から十分指導を受け、提出してください。中国貴州省での現地調査を行う研究については、イカイ様に現地での協力者を紹介していただけることがありますので、適宜ご相談ください。

注意事項

- ・ 当助成は、語学研修は対象外です。
- ・ 計画書に指導教員のコメントがないものは受け付けられません。また、指導をお願いする教員は専任教員とします（有期教員可、特任教員および非常勤教員不可）。
- ・ 活動にあたっては、慶應義塾大学総合政策学部、環境情報学部、および政策・メディア研究科（以下「学部・研究科」）の指定する「危機管理支援サービス」および同学部・同研究科の定める基準を満たした「海外旅行総合保険」に加入することを義務とします。詳しくは別紙でご案内いたします。
- ・ 採択決定者は必ず渡航前手続きを行ってください（詳細は採択決定後に案内いたします）。
- ・ 帰国後、所定の時期に最終報告書を提出していただきます。この最終報告書はイカイ様にもご覧いただきます。過去の報告書は CDP オフィスにて閲覧できますので、希望者は申し出てください。報告書の完成度が低い場合、事後指導と再提出が義務付けられることになります。
- ・ 原則として他の助成制度との併用はできません。
- ・ グループの申請の場合、計画書は1部提出し、別途、メンバー表を提出してください。
- ・ 過去に申請した学生も応募可能ですが、採用の際には新規申請学生を優先します。
- ・ 各種連絡は主にメールで行います。メールを確認してください。

助成制度申告の流れ



2020年春学期「フィールド研究1・2」の履修予定者へ

- ・ 授業科目と本助成制度のどちらも申請および報告が必要となります。
 - 「フィールド研究1・2」
 - 事前提出物： フィールド研究（1・2）研究計画書および誓約書
 - 事後提出物： フィールド研究（1・2）成果報告書
 - <SFC・イカイ>アジア地域研究調査活動助成制度
 - 事前提出物： <SFC・イカイ>アジア地域海外活動研究 計画書
 - 事後提出物： <SFC・イカイ>アジア地域海外活動研究 報告書
- ・ 実質活動時間を45時間以上確保してください。詳細は、「休校期間中に行うフィールドワーク・インターンシップ活動の単位申請（「フィールド研究1・2」）のガイドラインを確認してください。

<塾生サイト>

<https://www.students.keio.ac.jp/sfc/pmei/class/registration/>